



## 第10回電磁界情報センター運営 委員会でのご意見への対応(案)

電磁界情報センター

2013.3.21 第11回運営委員会

	前回いただいたご意見(概要)	対処結果および方針(案)
1	今後、増加する充電スタンド周辺での磁界についても調査して頂けると有難い。	平成25年3月に測定実施。
2	磁界測定器の貸出前後の対話を通じて新たなコミュニケーションの図り方をご検討頂きたい。	自ら測定する事、そして測定結果を用いたコミュニケーションは、試行実施(16件)のアンケート結果からも高評価であったことから、本年度より本格実施に移行した。
3	対象層を特化した啓発活動において、テキストを作ると思うが、場合によっては、受講者が自ら行う研修時のプログラムに、そのテキストの内容を盛り込みたいということを考える可能性もあることから、そのテキストが他と一緒に編集されることも想定し作成した方がいいのではないか。	日本学校保健会のホームページにパンフレットを掲載することで調整中。その際に、説明用のスライドも掲載していきたい。

2013.3.21 第11回運営委員会

	前回いただいたご意見（概要）	対処結果
4	【学校職員用のパンフレット関連】 出来上がったものは頂けるか。 ⇒出来上がり次第、送付する	平成24年8月送付済み。
5	【学校職員用のパンフレット関連】 パンフレット中の電磁過敏症については「電磁過敏症は医学的診断基準がなく、また、その症状が電磁界ばく露と関連するような科学的根拠もないこと」と言い切っているが、科学的には確かに間違いは無いと思うが、もう少し表現を工夫する必要があるのではないか。 ⇒今後、検討する。	以下のとおり見直し済み。 ・・・科学的根拠がないことから、「生活環境」「ストレス」「電磁波の健康影響を恐れる気持ち」などが原因ではないかと説明しています。
6	【学校職員用のパンフレット関連】 『父兄』から『保護者』という表記に見直す。	見直し済み。

2013.3.21 第11回運営委員会

2

